

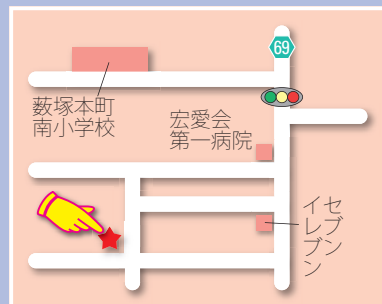
太田市新田商工会報

◇発行所／太田市新田商工会
〒 370-0341 太田市新田金井町 607
TEL.0276-57-3535 FAX.0276-57-3536
URL ☞ <http://www.ons.or.jp>
e-mail ☞ onitta@ons.or.jp

◇発行者／会長 江森 義一
◇印刷所／吉田印刷株式会社
◇発行日／平成 28 年 3 月 22 日

第
27
号

新井ハガネ株式会社 太田事業所



新井ハガネ株式会社 〔太田事業所〕

〒 379-2305 太田市六千石町 134-1
TEL0277-46-8511 FAX0277-46-8512

〔本社〕

〒 130-0023 東京都墨田区立川 2-9-8

当社は、大正 13 年創業以来今日に至るまで、特殊鋼の流通一筋に需要家の皆様に信頼されるよう努力を重ねてまいりました。コスト、納期及び品質の最適化を実現すべく、平成 27 年 4 月に太田市六千石町に太田事業所を開設いたしました。

多様化、個性化、国際化する需要家の皆様のニーズ、課題にお応えすべく、高品質の特殊鋼材の供給に注力しております。

商工会報 〈第27号〉 の主な内容

- ◆ H 2 8 年商工会新年会、商工会長の年頭の挨拶…………… 2 P
- ◆ 新田支部事業報告、尾島支部事業報告、藪塚支部事業報告…………… 3 P
- ◆ 商業部会事業報告、工業部会事業報告、建設部会事業報告…………… 4 P
- ◆ 青年部事業報告…………… 5 P
- ◆ 女性部事業報告、セミナー開催報告…………… 6 P
- ◆ 自慢シリーズ、広告（吉田建設㈱）、ジョブカード制度…………… 7 P
- ◆ 持続化補助金採択者報告、平成 2 7 年度補正持続化補助金公募開始のお知らせ、編集後記…………… 8 P



デジタル版は
こちら

平成28年 太田市新田商工会新年会開催

去る平成 28 年 1 月 28 日(休)午後 6 時より、平成 28 年の商工会主催の新年会が、新田木崎町「味処なかや」で開催され、会員、来賓の方々と職員も含めて総勢 70 名で華やかに執り行われました。

公務ご多忙中にも関わらず太田市長をはじめ 9 名のご来賓の出席を賜り、平成 28 年新春の集いに華を添えて頂きました。

白石副会長の開会で始まり江森会長が挨拶を行った後、清水聖義太田市長、笹川博義衆議院議員、木村康夫太田市議会副議長、石川晃太田商工会議所副会頭の 4 名よりご祝辞を頂戴いたしました。



続いて山崎俊之群馬県議会議員の乾杯のご発声により祝宴が始まると、会場内では出席者が相互に年頭のご挨拶を交わして親睦と情報交換がなされました。しばらくの間に懇親が深まり盛会の中、大澤副会長が閉会を告げ宴席はお開きとなりました。



清水聖義太田市長 様



笹川博義衆議院議員 様

■新年会参加者 (企業名アイウエオ順)

アイオー信用金庫新田支店	反野 裕	群馬銀行新田支店	鈴木 浩 隆	鈴木金属	鈴木 敏 夫	藤生造園土木	藤生 俊
新井ハガネ(株)	大 沼 昌 則	(有)群馬農機商会	舟 田 正 治	(株)高藤建設	高 藤 幸 偉	(有)フレッシュフーズタケイ	武 井 久 幸
石川建設(株)	石 川 訓	ぐんまみらい信用組合尾島支店	栗 原 敬	(有)立川製作所	立 川 和 幸	ベスト資材(株)	杉 山 久 一
(株)エス工業	清 水 春 雄	ぐんまみらい信用組合新田支店	石 森 秀 成	(有)秩父屋	竹 内 公 一 郎	ホテルふせじま	伏 島 一 晴
王子製鉄(株)	名 児 耶 孝	ぐんまみらい信用組合藪塚支店	岡 田 浩	忠治庵	加 川 正 孝	(株)ミヨシ	柿 沼 洋 康
大沢建設(株)	大 澤 巖 生	(有)小林モーターズ	小 林 一 由	(有)可設備工業所	倉 上 昇	(有)ムラオカ	村 岡 登
オグラ印刷	小 倉 孝 夫	(有)権田金物店	権 田 博 良	(株)テラウチ	寺 内 弘 之	(有)村田建設	村 田 剛 志
木村工業所	木 村 浩	櫻金属工業(株)	東 海 林 廣 継	東武振興(株)	今 井 勇	(株)永新田	荻 原 泉
桐生信用金庫新田支店	坂 場 清 二	(有)佐瀬工業	佐 瀬 信 之	(有)なかや	木 村 剛	(株)ヨーユーラボ	市 川 洋 児
桐生信用金庫藪塚支店	宮 川 真 一	サッポロビール(株)群馬工場	小 松 克 哉	ニッタガス(株)	梶 塚 正 志	吉田建設(株)	吉 田 正 司
群馬銀行大原支店	有 井 克 彦	しのめ信用金庫藪塚支店	落 合 洋 次	新田電設(株)	木 村 昭 善	理容エモリ	江 森 義 一
群馬銀行尾島支店	高 柳 聡	(株)白石建設	白 石 昌 一	福田工業	福 田 政 司	(株)ルポン	梶 塚 謙

■ご来賓

太田市長	清 水 聖 義 様	太田商工会議所副会長	石 川 晃 様	太田市議会市民経済委員長	宮 沢 まりこ 様
衆議院議員	笹 川 博 義 様	群馬県議会議員	山 崎 俊 之 様	太田市新田商工会顧問	武 井 善 作 様
太田市議会副議長	木 村 康 夫 様	同	穂 積 昌 信 様	同	相 澤 進 様

平成28年 年頭のご挨拶

太田市新田商工会 会長 江森 義一



江森義一会長

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

私、昨年 5 月の通常総代会において再度会長に選任され、その重責に改めて身が引き締まる思いをしております。

さて、昨今の経済状況を見ますと、景気は少しずつ回復基調にあると言われておりますが、当会会員の多くは小規模・零細事業者であり、まだまだ厳しい経済状況が続く中で好景にまでは至っていないと考えております。

政府は、地方が元気でないと言ったと景気が良くなったと言えないとの発言をしています。ご承知のとおり商工会は日本全国の隅々にあり、全事業所の 87% を占める小規模・零細事

業者等で組織されている地域経済団体です。地域産業の発展は商工会会員である地域小規模・零細事業者等の頑張りがあって初めて出来ると思っております。そういった状況を考えて、平成 26 年に「小規模企業振興基本法」を制定して「小規模事業者持続化補助金」などの施策を打ち出しました。

これからも様々な支援施策が打ち出されると思っておりますが、太田市、群馬県や関係機関との連携を密にして、役職員一丸となり会員企業を支援し、商工会は良くなったと思っ

て頂けるような組織づくりに努力していく所存です。最後に、当商工会は新田、尾島、藪塚の 3 町商工会が合併して今年で 10 周年を迎えます。具体的な事は決めておりませんが、今後、委員会や青年部・女性部のみなさんの御意見を拝聴しながら、28 年度中には記念行事を行いたいと思っておりますので、御指導、御協力の程よろしくお願い申し上げます。

新田支部 「会員工場見学会並びに新年会」

新田支部長 荻原 泉

会員工場見学会 ■ 株式会社渡辺製作所
レンジフード・LED事業部 太田事業所
新年会 ■ 新田上田中町「魚徳会館」

新田支部では、平成 28 年 2 月 10 日(水)に「会員工場見学会並びに新年会」を 49 名の参加を頂き開催致しました。

今年は、株式会社渡辺製作所(渡辺信正代表取締役社長)のご協力を得て、2015 年 8 月に太田市六千石町に新工場設立・移転した「レンジフード・LED 事業部太田事業所」の見学をさせて頂きました。

同社は、1967 年現在の新田上田中町に先代がプレス加工業として創業され、現在では、レンジフード、LED 照明、住宅用各種備品や住宅用各種建材等を企画、製造・設計、販売しており、グループ企業が日本国内はもとより中国とベトナムにもある企業へと拡大されました。



太田事業所では、レンジフード・LED 照明を主に製造しており、最新の設備が作業工程に副って配置され、また、製品を検査する充実した設備も見学させて頂きましたが、他施設に依頼せずとも自社で出来てしまう点で企画開発や納期の短縮に繋がっているのだと感じました。



また、ショールームや事務室、開発室、社員食堂のある建物は、国産木材を使っていて木の香りが心地よく、観葉植物も置かれて、環境にも配慮した空間です。社員食堂は、5.6 人掛けや窓際の景色をみながらのカウンタータイプなど色々な形で配置されていて、まるで「Café」に来ているような雰囲気でお昼休みを取ることができ、社員を大切にしている感じが感じられました。さらに、駐車場には渡辺社長のこだわりでしょうか、素敵な庭園が造られており来場者を出迎えてくれ、2 階にあるショールームや社員食堂からも眺められ、目を和ませてくれます。



普段、地域の工場施設を見学する機会はなかなか無く、最新の設備を見学させていただけたことに関しまして、渡辺社長はじめ役員皆様のご協力に感謝申し上げます。

本年も新田支部会員の様々な業種の方々にご参加頂きましたが、経営の参考となりましたら幸いです。

工場見学会終了後には、新田上田中町の「魚徳会館」に会場を移して新年会を開催し、渡辺社長にもご出席頂いて、ご来賓の皆様や参加者とも交流され親睦を深めることができました。



日頃の新田支部活動へのご協力を感謝するとともに、今後もご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

尾島支部 「新春講演会並びに新年会」

尾島支部長 柿沼 洋康

2 月 5 日(金)に岩松町の「東楊軒」にて「尾島支部新春講演会並びに新年会」を開催しました。

新春講演会では、尾島地区の地元市議 3 名(岩崎喜久雄議員、大島正芳議員、正田恭子議員)を招き、「太田市政における尾島地区の地域振興政策」をテーマにそれぞれご講演をいただきました。

また、地域のことは地域で守る点や地域でのねぶたまつりのこと、中島知久平邸を核に観光誘致といった様々な地域振興

政策が説明されました。

講演会終了後の新年会では、引き続き市議の皆様にもご参加いただき、活気のある議論がなされて、今後の尾島地域の発展について花を咲かせていました。

今後も、尾島支部活動をより活発にする上で、支部会員の皆様のご理解ご協力のもと活動していく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

藪塚支部 「新春講演会・交流会 太子講」

藪塚支部長 今井 勇

テーマ ■ 「考えていますか? 事業承継」
講師 ■ 群馬銀行大原支店長 有井克彦 様

藪塚支部では、平成 28 年 2 月 17 日(水)午後 6 時から藪塚町『倉寿司』にて、支部会員 54 名が集まり支部新春講演会・交流会並びに太子講を開催しました。この事業は一昨年より行っておりますが、会員の商工会事業に対する参加意識が薄れていく中、同一地区内の会員同士が互いに参加を呼び掛け合うことで、会員相互の関係性及び支部



今井勇支部長

組織の強化を目的に行っているものです。



有井克彦支店長

まず、群馬銀行大原支店長の有井克彦氏を講師に招聘して、『考えていますか? 事業承継』と題して、金融機関の視点から事業承継の意義と経営者としての責任とタイミングについて講演を頂きました。

講演終了後会場を 2 階に移し交流会を

開きました。建設業の会員が多い当支部は、従前より聖徳太子を職能神として信仰し、飲食・会合をする風習が残っており、併催事業として『聖徳太子』の肖像画を壁に掛け祀り太子講祭を行いました。

交流会は来賓の江森商工会長のご挨拶のあと白石副会長の乾杯の発声で始まり、初めは和やかに始まり、杯を重ねるうちに会話も弾み、日頃の仕事のストレスや疲労がほぐれ、また、意見交換や情報交換がされて懇親が深まりました。



江森商工会長



加川正孝様

今回は、昨年秋の褒章で会員の忠治庵加川正孝さんが藍綬褒章を受章されたので、披露とご挨拶を頂き花束贈呈を行いみんなで祝福させて頂きました。

参加いただいた会員皆様はもとより今回の事業実施に中心となって協力いただいた藪塚支部役員の皆様にお礼申し上げます。

商業部会事業報告

商業部会長 権田 博良

去る 2 月 4 日(木)に戴塚町「ホテルふせじま」にて商業部会新年会を江森会長、岡崎事務局長出席のもとに部会員 17 名の出席を賜り開催することが出来ました。

また、27 年度の商業部会事業については計画通りに消化することができ、これは皆様の協力の賜物だと感謝しております。

新年懇親会席上において、加川副部会長の藍綬褒章の受章発表がなされ、受章に至った秘訣などが述べられ、大変盛況な会になりました。

年度末の 3 月 3 日(木)には、27 年度最後の事業となる日帰り視察研修会を実施し、東京都に点在する地方のアンテナショップを

視察し、販売・展示方法を見て回りました。そもそも、地方の特産品等について地元住民が知られていないというケースも増えている状況もあることが分かり大変に有意義な研修になりました。今後も、商業部会活動を推進する上で、部会員の皆様のご理解、ご協力のもと活動していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



工業部会事業報告

工業部会長 佐瀬 信之

工業部会講演会

テーマ『SUBARUテストドライバーが語る車両開発技術・ノウハウへの貢献』～モータースポーツ実戦から得られた体験を通して～



工業部会では、平成 28 年 1 月 20 日(木)午後 4:00 よりテクノプラザおおたイノベーションセンターにて総勢 60 名の出席をいただき講演会を開催致しました。

STI (スバルテクニカインターナショナル(株)) モータースポーツ統括部プロジェクト推進室室長の辰巳英治氏と元群馬大学工学部教授で現在は、(一財)地域産学官連携ものづくり研究機構に所属して、群馬県の企業を指導している久米原宏之氏との対談形式により、辰巳氏の車づくりの経験や考え方について語って頂きました。

辰巳氏は初代レガシィを開発したメンバーのひとり。車体実験畑ひと筋で SUBARU の水平対向エンジンと AWD システムの特性を引き出し、「SUBARUらしい走り」を具体化するために、様々なメイクアンドトライを繰り返し、『ボディ剛性を味方にするのが大事』ということが分かったそうです。日本の自動車メーカー各社は、特



微的な商品の開発に力を入れていて、SUBARU の経営陣も同様に、もっと『走りを磨くこと』を念頭に開発されたレガシィの登場は、SUBARU のイメージを一変させました。

その後 2006 年に STI へ転籍し、コーナリング性能はもちろん、直進安定性や乗り心地など、総合的な走りのレベルが高まるフレキシブルタワーバーの開発にも携わりました。

辰巳氏は、テストドライバーですら完走するのが難しいとされる 24 時間耐久レースに市販車で参加し、クラス優勝を果たし、スバル車の性能の高さをアピールしてきました。一般道を気持ちよく走るための技術とレースで早く走るための技術は、参戦を重ねるうちに実は同じものだと確信したそうです。専門的な内容を久米原氏が解説とサポートをして頂いたので、出席された方々は世界の辰巳英治氏の講演が分かり易く拝聴でき、SUBARU 車の素晴らしさや、クルマづくりに対する意識改革が図れた事と考えます。

講演会終了後には 28 名の方が懇親会に参加、金子副部会長の司会で開始され和やかなムードの中会話も弾み、意見交換や情報交換が行われ懇親が深まりました。

ご参加いただいた会員の皆様や事業実施の企画からご協力いただいた正田幹事、工業部会役員の皆様にお礼申し上げます。



建設部会事業報告

建設部会長 村田 剛志

平成 28 年 3 月 8 日(火)から 11 日(金)までの 4 日間、東京ビックサイトで開催された「建築・建材展」の初日、3 月 8 日(火)に、参加者 24 名で恒例の視察研修を行いました。会場に向かう前には、今年 11 月に豊洲への移転予定のある築地市場に立ち寄り、各自昼食を取り周辺散策を楽しみました。

この建築・建材展は、日本経済新聞社主催で経済産業省、国土交通省、環境省、林野庁、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築家協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、(一社)日本建材・住宅設備産業協会が後援しその他 58 団体が協賛する展示会です。出展分野は、【一般建材・関連製品ゾーン】【工事現場ゾーン】【リフォーム&リノベーションゾーン】【国産材・地域ブランド材ゾーン】【光触媒ゾーン】特別企画【グッドデザインゾーン】となっていて、267 社、648 小間の出展がありました。



視察参加者は、建築・建材、電気・照明の最新技術や新しい素材などを見て回り、さらに、名刺交換をして新たなビジネスチャンスの交流、出会いの場となるように時間いっぱい精力的に過ごされていました。

視察終了後は、お台場の東京ベイ有明ワシントンホテルにて一同夕食を取り、会話を楽しんで相互の懇親を深めることができたと思っています。

最後に、本年度も部会員皆様のおかげをもちまして、無事に各種事業を実施することができました事に感謝申し上げます。来年度もより多くの方に事業に参加いただき、建設部会をさらに盛り上げて頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

企業紹介 Web サイト



「ものづくり検索ナビ」が完成!! <http://www.ota-monodukuri.net/>

太田市新田商工会では、群馬県太田市内企業を中心に企業情報を掲載し、Web 公開による販路拡大、ビジネスマッチングに活用できるサイトを作成しました。利用者が急増しているスマートフォンにも対応させ、情報発信の機会を逃しません。

Web サイトが完成し、事業としては一区切りがつかしましたが、今後も継続募集を行い 200 社以上の掲載を目指していきます。ぜひ、登録をして活用をお願いいたします。《●問合せ先/当会各地区担当指導員まで》



青年部事業報告

URL ▶ <http://ons-impulse.com/>

Facebook ▶ <https://www.facebook.com/太田市新田商工会青年部-170642389707243/>

■平成27年12月5日(土) おおた食と光の祭典 (担当:地域活性委員会)



太田市北部運動公園にて開催された『おおた食と光の祭典』にて、お汁粉を販売しました。天候も良くたくさんの方の来客があり、すぐに予定数を完売してしまうほど好評でした。会場にはかかまるも登場し、グルメとイルミネーションを目当てに集まった多くの方に、青年部のPRができました。

■平成27年12月13日(日) 第4回商工会青年部グルメグランプリ ～G☆STAR☆FOODS～ (担当:交流委員会)

群馬県商工会青年部連合会主催の第4回目となるグルメグランプリが、高崎市のもてなし広場で開催されました。県内の各商工会青年部が試行を重ねたグルメが一堂に会し、来場者の投票によりグランプリが決定されました。

太田市新田商工会青年部は『かかまるパンケーキ』を出品しました。残念ながら入賞はできませんでしたが、かかまるも店頭で奮闘し、注目を集めることができました。



■平成28年1月16日(土) 次年度各委員会の顔合わせ

次年度の委員会メンバーが初めて会合する、次年度各委員会の顔合わせが魚徳会館にて開催されました。

総務広報・研修・交流・地域活性・まつり継承の5委員会が各部屋に分かれ、28年度の事業内容や委員会内での役割を、委員長予定者を中心に協議しました。その後、委員長予定者が、新年度へ向けての意気込みを執行部へ力強く発表しました。



■平成28年1月18日(月) ビジネス講習会 (担当:研修委員会)

講師に当青年部員でもある、ましも税理士事務所の眞下勘久先生をお迎えし、税についての講習会を開催いたしました。運用が始まったばかりのマイナンバー制度を皮切りに、確定申告や青色申告制度について、分かりやすく丁寧に教えてくださいました。

青年部員が講師を務めることで、普段の青年部活動の時とは違った顔が見れ、各々がその仕事のプロであることを改めて認識しました。



■平成28年1月24日(日) 繋げよう～次世代へ～ 東部ブロックスポーツ交流大会 (担当:交流委員会)

東部ブロックにある商工会青年部のメンバーとスポーツを通じて交流を深めようと、初めての試みであるスポーツ交流大会が尾島第2体育館で行われました。チーム対抗でダルマ運び、ドッジボール、箱乗り、全員リレーを行い、参加者全員が大興奮で競技に臨みました。



この事業を次の世代へと繋げていくことで、地区内の交流とお互いの青年部活動がより良いものとなることを願います。

■平成28年2月24日(水) 市との交流事業第3弾 (担当:交流委員会)

昨年度に2回行った、太田市職員との交流事業の第3弾を魚徳会館にて開催しました。今回も係長親睦会と職員労働組合から計11名にご出席いただき、あらかじめ提出した青年部員の質問に議事形式で回答をいただきました。議事後は懇親会を開催して交流を深めました。

これから先も意見交換の場所を作ることで深い信頼関係を築き、情報の共有と親密なコミュニケーションを地域の活性化に役立てたいと思います。



今年度も商工会の皆様、そして地域の方々、また関係各位のご協力により、たくさんの事業を行うことができました。この場をお借りいたしまして感謝申し上げます。またせっかくの機会ですので、ここで青年部について少し記述させていただきます。全青連で掲げられた誓いの言葉というものが、それにのっとり日々青年部活動を行っております。

■誓いの言葉

- 1.われわれ商工会青年部は、創造力と行動力をいかし地域振興発展の先駆者となる。
- 1.われわれ商工会青年部は商工会の後継者であり、将来の中核として、組織活性化の推進力となる。
- 1.われわれ商工会青年部は、社会一般の福祉の増進に努め新しいまちづくりの原動力となる。

太田市新田商工会青年部は73名(H28.3.1現在)在籍しており、この数は群馬県内で最多の部員数となっており、全国でも上位の数となっております。

組織としては、部長、副部長3名、理事12名、監事2名が役員となり、その他5つの委員会で構成されております。事業の進め方は、各委員会が事業計画を立て、月に一度行われる理事会で精査され、理事の過半数の承認が得られれば委員会を立てた事業がスタートできます。逆に理事会で承認を得ないと事業が出来ないということもあり、各委員会では委員長を初めメンバーで会議を行い準備を進めています。実際の事業が動き出しますと、全体でフォローしながら進めます。

事業が終わった後も事業報告を理事会に提出し、実際はどうかだったのか理事が精査し、引き継ぎ・反省を加え次年度へとデータを蓄積していくというPDCAサイクルを実践しております。このような流れは慣れるまでは大変ですが、各部員が身に付けることができれば自社の発展に繋がれると信じ取り組んでおります。

また青年部には45歳定年という縛りがあり、新入部員が入ってこなければ青年部は消滅してしまいます。部員増強運動を行っておりますが、現状維持がやっとの状況であります。太田市新田商工会加入約1,050社の内、青年部員は73名ですので、わずか7%に過ぎません。もし周りに青年部活動にご理解いただける45歳以下の経営者様、または後継者様がいらっしゃいましたら、是非青年部への入部啓発をよろしくお願いたします。

最後になりますが、先ほど誓いの言葉でありました商工会の後継者として、日々壁に当たりながらも地域のため、自社の発展のためにと頑張っております。これからもどうぞよろしくお願いたします。

女性部事業報告

春色のなごやかな季節となりました。暖冬とはいえ、突然の大雪に見舞われ戸惑い、春が待ちどおしかったことと思います。

本年度も、商工会女性部では、夏の新田まつりに尾島ねぶた祭り、秋の藪塚かかし祭り、産業フェスティバルと各種イベント事業が終了し、県女性部連合会事業の各種セミナーへの参加や、東部ブロック女性部事業への参加も、部員皆様のご協力により全ての事業を無事終了することが出来ました、大変ありがとうございました。

12月には、参加者から毎回好評を頂いております「冬の寄せ植え講習会」を開催いたしました。(株)片山園芸の片山さんご指導のもと、丸い鉢に各自が植え込みを行いました。



また、東部ブロック女性部事業では、12月15日に「広告宣伝費0円で売上を向上させる具体的な方法」と題して、有限会社ジュントオル代表取締役・ものづくり工房アンテナショップ代表谷田貝孝一先生を講師に招聘して、女性経営者等資質向上セミナーを開催いたしました。主に商業・サービス業における成功事例を解説して

いただきましたが、自分に置き換えて考え、家業の現状や課題の見極めの重要性を認識できたと思います。やり方を少し変える、商品やサービスの提供方法を少し見直すことが大切であり、そして、こちらの都合ではなく、お客様目線に立った考えを常に意識することで、経営力の向上、売上アップにつながるということを講義いただきました。セミナー終了後に行った参加者アンケートでは、「今までで一番楽しく、ためになった」「実践してみたい」等の感想があり、私自身も参考になり開催して良かったと思えました。



本年度最後の事業は、2月25日に藤岡市「藤岡温泉リゾートホテル」において、新年会を開催いたしました。提供された料理の素材についてアレコレと主婦らしい会話があちらこちらから聞こえてきたり、仕事の話、ご家族の話などで盛り上がり、和やかな雰囲気の中、日頃の疲れを癒す事が出来ました。

このように、女性部では様々な事業をとおして親睦を図り活動しておりますので、お気軽にお誘いあつてご参加くださいますよう、心よりお待ちしております。

セミナー開催報告

経営計画作成セミナー

平成28年2月16日(火)にマネージメントオフィスドウ代表の中小企業診断士久保田義幸先生を講師に招聘し「経営計画作成セミナー」を開催しました。自社が置かれている現状を理解し、自社の強みを踏まえた今後の事業プランを策定する1回3時間の短期集中セミナーとして、昼コース(14時00分～17時00分)と夜コース(18時00分～21時00分)の2コースを開催し、合計で26名の参加を頂きました。



久保田先生

経営計画とは、自社が将来あるべき姿にたどりつくための道筋を示すもので、現状から「あるべき姿」に到達するまでの道筋です。経営者の夢であったり、理想、やりたいことなど、自分の会社を将来どのような企業にしたいのか「あるべき姿」を明確にすることが重要であり、3～5年後のあるべき姿を想定し、売上や利益計画の作成、それを達成するための具体的な施策を作成することでであると説明されました。

次に、会社の企業理念を書き出し(経営者が日頃大切にしていることなど)、自社のSWOT分析をして現状を知る作業を行い、さらにクロスSWOT分析を行い、自社の経営戦略を思いつくままに書き出す作業を、各々が実際に行いました。初めて経験する参加者が大半でしたが、熱心に取り組む姿が見られました。

最後に、ポイントを押さえた経営方針や目標並びに今後のプラン策定を経営計画として作成しておく、消費税率の引上げにも対応する経営の強化が図れ、さらに小規模事業者持続化補助金をはじめとする各種補助金申請にも役立つので、補助金申請にも積極的にチャレン



ジしていただき、本セミナーを有意義なものにさせていただきたいと締めくくり講義を終りました。



マイナンバーセミナー

事業委員会(清水春雄委員長)では、平成28年2月2日(火)に有限会社マズエージェンツ代表取締役林忠史先生を講師に招聘し「これだけは知っておきたい!マイナンバー制度対策のツボ」と題してセミナーを企画開催し、24名の参加を頂きました。林先生は邑楽郡大泉町において、人事管理、経営管理等各社の経営相談を行う傍ら、社員研修実務セミナーに全国各地から招かれて活動されており人気の講師です。



清水委員長



林先生

いよいよ平成28年1月から利用が開始されたマイナンバー制度について、その仕組み、企業実務に与える影響、対応すべき事項をQ&A方式を取り入れ講義を頂きました。

1. マイナンバー制度は何故、導入されるのか
2. マイナンバー制度の枠組みとは
3. マイナンバーの取扱い方法とは
4. マイナンバーにどのように対応するか
5. 押さえておきたい会社でのマイナンバー取扱いのポイントとは
6. 着手すべき具体策とは

マイナンバー制度は、国が社会保障と税に関して、国民一人ひとりを管理するもので、①行政の効率化②国民の利便性の向上③公平・公正な社会の実現が導入の目的とされており、個人番号(マイナンバー)・特定個人情報のルール(マイナンバー4箇条)が定められ、①取得・利用・提供②保管・廃棄③委託④安全管理措置に分かれ、様々な措置を講ずることが求められています。

制度が開始されたばかりであるので、運用などについて変更も多々あるため、国税庁など関係省庁のホームページを閲覧し、常に新しい情報の収集に心がけることも必要であるとご説明頂きました。参加者は熱心にメモを取りながら聴講されていて、数人から質問があがるなど、関心の高さがうかがえ、本セミナーにおいて少しでも理解が深まりましたら幸いです。

自慢シリーズ⑩

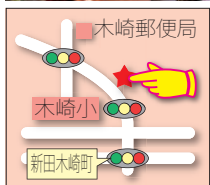
喫茶さくらんぼ



昭和 60 年から営業している純喫茶です。駐車場 5 台完備しておりますので、午後のティータイムにもお気軽にご来店下さい。

《モーニングサービス》9 時 30 分～11 時 / ¥500 円コーヒー・紅茶付(お代わり自由) / トースト、ホットサンド(トッピングは納豆、ツナ、ハム、たまご、チーズ)

《ランチタイム》12 時より / ¥650 円～コーヒー or 紅茶付/カレー、ピラス、ドリア、スパゲッティ、焼きソバ・うどん、その他定食もあります。



住 所 ● 太田市新田木崎町 936-4 TEL ● 0276-56-8265
業 種 ● 喫茶店 営業時間 ● AM9:30～PM7:00
代表者 ● 船橋弘美 定休日 ● 日曜日

オークション出品代行の Marron ネット通販事業



ネット販売代行のMarronです。個人様・法人様の品物や製品を委託販売致します。ネットオークションに出品やネット販売をご検討の場合は、ぜひご相談ください。買取も行っております。査定無料ですのでお気軽にご利用ください。お取り扱い幅は幅広く、楽器・スポーツ用品、骨董・美術品、CD・古本、AV機器、パソコン、自動車パーツ、オートバイ部品、衣類・時計 etc 企業様の製品や在庫品の販売など承ります。詳しくはnet-marron.comへアクセスください。お電話、メールにてお申し込みいただけます。

住 所 ● 太田市藪塚町 2020-9 TEL ● 080-5913-7393
業 種 ● インターネット通信販売 営業時間 ● 10:00～19:00
代表者 ● 茂木直之 定休日 ● 日曜日
e-mail ● info@net-marron.com

『平屋フランのオープンハウス 間もなく完成!!!』



完成間近のオープンハウス

平素は格別のご高配をありがとうございます。厚く御礼申し上げます。さて弊社では、この春に3棟目のオープンハウスの展開を分譲地「太田ノースタウン5」地内にて、開始する運びとなりました。

これもひとえに、皆様のご愛顧の賜物と、深く感謝申し上げます。

現場は、昨年末から基礎工事を始めさせて頂き、現在は木工事が順調に進んでいる段階です。

今回のオープンハウスは、平屋住宅の暮らしを、皆様へ提案したいと考え、計画を立てて参りました。住宅を単なる建築工事ではなく、住む人の生活の基盤となる場所「環境」を提供するサービスとして捉え、「住む人にやさしい家造り」を心がけてまいります。

今後も末永く、ご指導ならびにお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

吉田建設株式会社

〒 379-2304 群馬県太田市大原町 148
電話 (0277) 78-2902
FAX (0277) 78-6239
URL <http://www.yoshidakensetu.co.jp/>



現在のオープンハウス

太田商工会議所 / 群馬県地域ジョブ・カードサポートセンターよりお知らせ

ジョブ・カード制度 をご活用ください!



人材確保・育成を目指す経営者の皆様へ、
更に使いやすくなった職業訓練制度(厚生労働省/キャリアアップ助成金)の活用をご提案いたします!

太田市新田商工会又は太田商工会議所 / 群馬県地域ジョブ・カードサポートセンター TEL0276-45-2121

参考 <http://www.jc-center.jp/> ジョブ・カード事業 HP

平成26年度補正2次公募 小規模事業者持続化補助金採択企業紹介 (アイウエオ順)

企業名	やきそば・たいやきの愛家
代表者	島田喜行
業種	食料品小売業
住所	太田市新田中江田町1003-9
☎	0276-56-6174
補助事業名	集客力と売上増加を図るための飲食施設の設置

企業名	㈱テラウチ
代表者	寺内邦次
業種	繊維工業
住所	太田市岩松町803-1
☎ & Fax	0276-52-0757 0276-52-0746
補助事業名	新商品開発及びSNSを使ったブランド向上PR事業

企業名	あんじゃむ
代表者	長山優子
業種	パン製造・持ち帰り・配達飲食サービス業
住所	太田市大原町405-6
☎ & Fax	0277-78-2003
補助事業名	機械装置等導入で素材を生かした商品提供による新規顧客獲得

企業名	㈱トネニット
代表者	磯部孝浩
業種	繊維工業
住所	太田市新田中江田町996
☎ & Fax	0276-56-6696 0276-56-2520
補助事業名	アイロン仕上げ工程開始による販路開拓並びに小売販売の強化

企業名	㈱エアコンサービス
代表者	田口暎又
業種	空調設備工事業
住所	太田市新田中江田町1306
☎ & Fax	0276-56-2517 0276-56-7048
補助事業名	ビルエアコン配管工事における新開発吊金具の販路開拓

企業名	割烹 明養軒
代表者	橋本貴義
業種	飲食店
住所	太田市尾島町62-1
☎ & Fax	0276-52-0007 0276-52-0071
補助事業名	地域特産品を使用した新商品開発及び広告作成による集客拡大事業

企業名	亀井工業㈱
代表者	亀井伸之
業種	金属製品製造業
住所	太田市新田下田中町102-2
☎ & Fax	0276-56-1248 0276-56-1233
補助事業名	受注増につなげる事務所5S活動推進事業

企業名	CUT IN Y'sー理容ワズー
代表者	小林美雄
業種	理容業
住所	太田市新田花香塚町276-2
☎ & Fax	0276-56-1891
補助事業名	人と地域に優しい自分を目指して!私と相棒(店舗)の再始動計画

企業名	㈱シー・エス・トップ
代表者	片桐洋一
業種	機械器具小売業
住所	太田市新田金井町160-1
☎ & Fax	0276-57-1203 0276-57-0616
補助事業名	屋根のある作業場設置による新規客の獲得及び来店客の固定化

企業名	㈱ワンダーランド
代表者	丸橋 修
業種	娯楽業
住所	太田市藪塚町1569-6
☎ & Fax	0277-78-7276
補助事業名	新規顧客獲得とリピーター率を高める快適さのための店舗改装

平成27年度補正『小規模事業者持続化補助金』の公募がスタートしました。

『小規模事業者持続化補助金』は、小規模事業者が商工会と一体となって実施する販路開拓等の取組に対して国が支援するものです。昨年は群馬県で820社が採択され、集客のためのチラシの作成、店舗改装や設備導入などの事業を実施しました。

今回の公募内容は以下のとおりです。

- 補助率：2/3
- 補助上限額：50万円（海外展開、雇用対策、買物弱者対策に取組む事業は100万円）
- 補助対象経費例：新規客獲得のための設備・什器導入費、販路開拓のためのチラシやHP作成費、看板設置費、展示会出展費用、店舗改装費など
- 予算額・採択予定件数：約70億円（12,000社程度を想定）
- 公募受付開始日：平成28年2月26日(金)
- 公募受付締切日：平成28年5月13日(金)

※本事業の申請に際しては、太田市新田商工会の確認が必要となります。群馬県商工会連合会への提出の前に、商工会に申請書類（経営計画書等）を提出のうえ、「事業支援計画書（様式4）」の作成・交付を依頼して下さい。

※本申請に関して作成支援をさせていただきますので、希望される会員の皆さまはお早めにお声掛け下さい。（4月上旬）



編集後記

早いもので、2016年も3月になりました。1年の1/4は終わった計算です。

今年は新年早々、株価暴落やマスコミを騒がす様々なことが起きております。また、それぞれが身近で起きている気がしてなりません。しっかりと地に足をつけて行動しないと自分自身も足をすくわれてしまうのではないかと心配になります。

地に足を付け、世の中の流れに流されないようにする為の対策として、個人、家族、会社など、それぞれに具体的な“目標”を立ててみるのはいかがでしょうか？シンプルに“目標”を掲げ一步一步実現に向けて進んでいくことが大事であると考えます。

そこで我々が加入している“商工会”では、大いに利用できることがたくさんあります。様々な案内や、商工の有効情報が展開されております。是非、気になることがあれば積極参加・相談し、色々な人と親交を深め、情報収集し自分の“目標”実現の一助にしていだければと考えます。そこに“商工会”の存在意義が出てくるものと考えます。

太田市新田商工会 広報委員会 副委員長 立川和幸